

緊急事態宣言が一部解除され、セーリング活動も徐々に再開されてまいります。
自粛の期間中、艇は長期間点検整備がなされていない場合が多いかと思われます。
活動再開の際は、まず最初に艇の点検整備を入念に行うことをお奨めします。
また、艇だけで無く乗員においても久しぶりの活動になりますので十分に気をつけ、
艇も人も事故のないように活動ください。

「新しい生活様式」の実践例が示されています。

新型コロナウイルス感染症は、無症状や軽症の人であっても、他の人に感染を広げる例があります。
新型コロナウイルス感染症対策には、自らを感染から守るだけでなく、
自らが周囲に感染を拡大させないことが不可欠です。
そのためには一人ひとりの心がけが何より重要です。
具体的には、

人と身体的距離をとることによる接触を減らすこと、マスクをすること、手洗いをすることが重要です。

我々市民一人ひとりが、日常生活の中で「新しい生活様式」を心がけていくことで、
新型コロナウイルス感染症をはじめとする各種の感染症の拡大を防ぐことができ、
自身のみならず、大事な家族や友人、隣人の命を守ることにつながるものと言われています。

「新しい生活様式」の下で MCCレース再開を検討し

スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドラインを参考に
MCCレース実施要領を見直して再開いたします。ご協力ください。
ルールを守れない参加者、艇には参加の取り消し、退場を命じることもあります。
各艇メンバーの皆さんに周知徹底くださるようお願いいたします。
なお、各艇に体温計、消毒薬、MCCレース参加申込書を事前にご用意ください。

変更事項

| | | |
|------------|----------------|-------------------------------------|
| レース参加申込期日は | レース当日艇長会議を | レース前日 9 時まで Eメールまたは FAX 送信 |
| レース参加料は | レース当日艇長会議を | 原則、事前銀行振込 |
| 帆走指示書の変更は | レース当日艇長会議を | レース前日 18 時まで MCCHP 掲示板掲載 |
| 表彰式は | レース後蒲郡荘開催を | 省略、成績は MCCHP 掲示板掲載 |
| 艇長会議は | 省略する。 | 質問は レース前日 9 時まで Eメール送信 回答は速やかに返信する。 |
| その他 | 人と人の接触を極力避けるため | 電話、Eメール、FAX、MCCHP 掲示板、銀行振込を 活用する。 |

追加事項

乗員登録 従来の MCC レース出艇申告書はレース参加申込としてレース前日 9 時まで送信
この他に新 MCC レース参加申込書を個人別に記載していただき レーススタート前に棧橋で提出する。
前日送信された出艇申告書の変更があれば同時に提出する。

レース参加新遵守事項を制定し全乗員に誓約いただく。(新 MCC レース参加申込書)

ヨットレース中の 3 密対策を制定し遵守いただく。

レース中、レース前後の遵守事項を制定し遵守いただく。

② MCCレース参加者の新遵守事項（新型コロナウイルス対策）

レース参加者は次の事項を記載、申告する。様式は別紙。

氏名、年齢、住所、連絡先（電話番号）

当日の体温

前2週間における以下の事項の有無

平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上）

咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状

だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難）

嗅覚や味覚の異常

体が重く感じる、疲れやすい等

新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

艇長は個人別参加申込書を取りまとめ
レーススタート前に棧橋にて
帆走委員会に提出する。

レース参加者は以下の事項に該当する場合、自主的に参加を見合わせる。（参加当日に書面で確認を行う）

体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

レース参加中の3密対策として以下の事項を遵守しなければならない。

乗員は艇の長さで決められた人数以内とする。（24 f 以下4人、27 f 以下5人、30 f 以下6人、33 f 以下7人）

ハイアウトでは隣との距離を1人以上あける。スターション間に2人以内とする。

コックピット内での作業はヘルムスマン、メイントリマー、ジブトリマー3人以内を原則とする。

ドッグハウス内への入室作業は3人以内を原則とする。

レース参加者はレース中、レース前後において以下の事項を遵守しなければならない。

唾や痰をかくことは極力行わないこと

タオルの共用はしないこと

周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること

同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと

ごみ処理は確実にすること

マスクを持参すること（参加受付時や着替え時、会話をする際にはマスクを着用すること）

レース中のマスク着用を推奨するが、着用は各自の判断に任せる。

こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2 m以上）を確保すること

レース中に大きな声で会話、応援等をしないこと

感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

レース終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、艇長を経由して主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

レース前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

| | | | | |
|----------|------|---|-----|-------|
| 今日の体調 | 良 | 否 | | |
| 体温 | 度 | 分 | (平熱 | 度 |
| | | | 分) | |
| だるさ | 倦怠感は | 有 | 無 | 息苦しさ |
| | | | | 有 |
| 咳の | | 有 | 無 | のどの痛み |
| | | | | 有 |
| 味覚、臭覚の異常 | | 有 | 無 | |

前2週間における以下の事項の有無

| | | |
|---|---|---|
| 平熱を超える発熱（おおむね37度5分以上） | 有 | 無 |
| 咳（せき）、のどの痛みなど風邪の症状 | 有 | 無 |
| だるさ（倦怠（けんたい）感）、息苦しさ（呼吸困難） | 有 | 無 |
| 嗅覚や味覚の異常 | 有 | 無 |
| 体が重く感じる、疲れやすい等 | 有 | 無 |
| 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無 | 有 | 無 |
| 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる | 有 | 無 |
| 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある | 有 | 無 |

以上を確認し今日のレースに参加します。参加に当たっては 下記遵守事項 を遵守します。

| | | |
|----|----|--------|
| 艇名 | 氏名 | 年齢 |
| 住所 | | 電話（携帯） |

レース参加中の3密対策として以下の事項を遵守しなければならない。

- 乗員は艇の長さで決められた人数以内とする。（24 f 以下4人、27 f 以下5人、30 f 以下6人、33 f 以下7人）
- ハイクアウトでは隣との距離を1人以上あける。スターション間に2人以上とする。
- コックピット内での作業はヘルムスマン、メイントリマー、ジブトリマー3人以上を原則とする。
- ドッグハウス内への入室作業は3人以上を原則とする。

レース参加者はレース中、レース前後において以下の事項を遵守しなければならない。

- 唾や痰をかくことは極力行わないこと
- タオルの共用はしないこと
- 周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること
- 同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと
- ごみ処理は確実にすること
- マスクを持参すること（参加受付時や着替え時、会話をする際にはマスクを着用すること）
- レース中のマスク着用を推奨するが、着用は各自の判断に任せる。
- こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保すること
- レース中に大きな声で会話、応援等をしないこと
- 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと
- レース終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、艇長を経由して主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- レース前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

変更事項

| | | |
|------------|------------|------------------------|
| レース参加申込期日は | レース当日艇長会議を | レース前日9時までにEメールまたはFAX送信 |
| レース参加料は | レース当日艇長会議を | 原則、事前銀行振込 |
| 帆走指示書の変更は | レース当日艇長会議を | レース前日18時までにMCCHP掲示板掲載 |
| 表彰式は | レース後蒲郡荘開催を | 省略、成績はMCCHP掲示板掲載 |

艇長会議は 省略する。 質問は レース前日9時までにEメール送信 回答は速やかに返信する。

その他 人と人の接触を極力避けるため 電話、Eメール、FAX、MCCHP 掲示板、銀行振込を 活用する。

銀行振込先、三菱UFJ銀行、岡崎支店、普通、No 0385164 ナカムラ タカシ

乗員登録 従来のMCCレース出艇申告書はレース参加申込としてレース前日9時までに送信

この他に新MCCレース参加申込書を個人別に記載していただく。レーススタート前に棧橋で提出する。

前日送信された出艇申告書の変更があれば同時に提出する。 naka@aichi-mcc.org 0533-57-4401

追加事項

レース参加新遵守事項を制定し全乗員に誓約いただく。(新MCCレース参加申込書の提出)

レース参加者は以下の事項に該当する場合、自主的に参加を見合わせる。(艇長は参加当日に書面で確認を行う)

体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)

同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

レース参加中の3密対策として以下の事項を遵守しなければならない。

乗員は艇の長さで決められた人数以内とする。(24f以下4人、27f以下5人、30f以下6人、33f以下7人)

ハイアウトはスタンション間に3人以内とする。

コックピット内での作業はヘルムスマン、メイントリマー、ジブトリマー3人以内を原則とする。

ドッグハウス内への入室作業は3人以内を原則とする。

レース参加者はレース中、レース前後において以下の事項を遵守しなければならない。

唾や痰をかくことは極力行わないこと

タオルの共用はしないこと

周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること

同じトング等での大皿での取り分けや回し飲みはしないこと

ごみ処理は確実にすること

マスクを持参すること(参加受付時や着替え時、会話をする際にはマスクを着用すること)

レース中のマスク着用を推奨するが、着用は各自の判断に任せる。

こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること

他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保すること

レース中に大きな声で会話、応援等をしないこと

感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと

レース終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、艇長を経由して主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること

レース前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けること

変更事項 補足

レース参加料は レース当日艇長会議を 原則、事前銀行振込
原則、事前銀行振込 レース申込みメールに振込日を記載ください。
当日現金受渡しは、レース申込みメールに当日現金受渡しと記載ください。
当日現金受渡しは、新MCCレース参加申込書と同様棧橋で行う。封筒に艇名記入、釣銭なし。

レース参加料はレース後の表彰式省略し 会員は4000円、非会員は5000円とする。

追加事項 補足

コックピット内での作業はヘルムスマン、メイントリマー、ジブトリマー3人以内を原則とする。
原則3人以内 緊急操作時には3人超過もある。艇長の判断指示による。

ドッグハウス内への入室作業は3人以内を原則とする。
3人以内を原則 緊急時には3人超過もある。艇長の判断指示による。

航跡データの収集について

当日棧橋で新MCCレース参加申込書受領時にGPSロガーを渡します。
GPSロガーはレース終了後、上陸し返却ください。
MCCコンテナハウスに返却箱を置きます。

各艇には 体温計、消毒薬、新MCCレース参加申込書を事前に用意ください。

変更事項

個人別レース参加申込書について

個人別に作成し参加当日提出でしたが、艇長保管に変更する。

個人別データ、体温等はレース出艇申告書に記載し提出する。

出艇申告書の様式変更

出艇申告書の様式を変更し個人別データ、体温等の記載ができるようにする。

前日までに提出する申告書には個人別データ、体温等は記載せずに提出する。

当日、個人別データ、体温等を記載した申告書を持参提出する。

その他事項は従前どおりです。流れとしては

レース参加可否を決める。

出艇申告書を作成、メール申込みする。レース参加料を事前振込する。

当日、参加メンバーの個人別参加申込書を取りまとめる。

出艇申告書を完成し持参する。

引き換えにGPSロガーを受領する。

レース終了後GPSロガーはMCCコンテナハウス返却箱に返す。

レース成績発表を待つ。

MCCレース出艇申告書(コロナ対応)

*レース前日9時までにEメールまたはFAX送信してください。体温、体調、等は当日記入後再提出。

Eメール naka@aichi-mcc.org FAX 0533-57-4401

*乗員に変更が生じた場合は、レース当日スタート前までに航海委員会に再提出して下さい。

*レース参加料振込先 三菱UFJ銀行、岡崎支店、普通、No. 0385164 ナカムラ タカシ

| | |
|-------|--|
| 申告日 | |
| 緊急連絡先 | |
| 氏名 | |
| 電話番号 | |

緊急連絡先は乗船しない方を指定してください。

| | | | | | | | | | |
|-------|-----------------------------------|----|----|--------|--------|---------|--------|------------|-------------|
| レース名 | 蒲郡マリナカップレース | 艇名 | | セール№ | | 船舶検査証№ | | | |
| | | 艇種 | | 全長 | f | 同上有効期限 | | | |
| オーナー | 氏名 | 住所 | | 自宅電話番号 | | 定係港 | | | |
| | | | | | | 艇長免許 No | | | |
| 乗員リスト | (オーナーが乗泊する場合はオーナーも乗員リストに記入してください) | | | | | | 同上有効期限 | | |
| 乗員 | 氏名 | 住所 | 年齢 | 自宅電話番号 | 体重(Kg) | 体温(℃) | 体調 | 乗務者の 確認 | 選手事項の 確認 |
| 艇長 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 2 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 3 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 4 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 5 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 6 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 7 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 8 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 9 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 10 | | | | | | | 良・不良 | 有・無 | 済 |
| 乗員総数 | 人 | | | | | | | | |

乗員は艇の長さで決められた人数以内とする。(24以下1人、27以下5人、30以下6人、33以下7人)

オーナー、艇長及び乗員は自己の責任においてレースに参加し、

艇長署名

セーリング競技規則、並びに本レースに適用されるその他のすべての規則にしたがうことに同意します。

艇長携帯電話

* 本リストの個人情報情報はレース開催以外の目的には使用しない。ただし、新型コロナウイルス感染症を発症した者が発覚した場合で、

行政もしくは医療関係各所から本リスト記載の個人情報提出を求められた場合、レース主催者としては対応する必要がある。

航跡データの収集および帰着申告書について

当日栈橋で新MCCレース参加申込書受領時にGPSロガーと帰着申告書を渡します。
GPSロガーはレース終了後、上陸し返却ください。同時に帰着申告書を提出ください。
MCCコンテナハウスに返却箱を置きます。



ロガーは起動しています。中央黄色ランプ点滅、GPS測位中。
そのまま返却ください。

MCCレース帰着申告書（レース名 _____ ）

セールNo

艇名

フィニッシュ時間

時 分 秒

前の艇名

後の艇名

抗議の 有・無

ある場合は別に抗議書を提出する。

相手艇名

規則違反の 有・無

ある場合はその内容を裏面に記す。(5W1H)

事故、損傷・故障の 有・無

ある場合はその内容を裏面に記す。(5W1H)

エンジン使用の 有・無

ある場合はその内容を裏面に記す。(5W1H)

年 月 日 上記の通り相違ありません。

艇長署名

レース参加一〇コメント（足らなければ裏面に）